

地球温暖化対策実施状況報告書

令和 3 年 7 月 29 日

香川県知事 殿

報告者

住所 香川県三豊市財田町財田上1328-1

氏名 四国明治株式会社

代表取締役社長

元田 陽一



香川県生活環境の保全に関する条例第94条第5項の規定により、地球温暖化対策計画に記載した事項の実施状況について、次のとおり報告します。

事業者の主たる業種	09 食料品製造業
事業者の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 香川県生活環境の保全に関する条例施行規則第64条第1号に該当する事業者 <input type="checkbox"/> 香川県生活環境の保全に関する条例施行規則第64条第2号に該当する事業者
事業の概要	主に牛乳、乳飲料、ヨーグルトの製造、及び乳製品の販売を行っている。
事業所の名称及び所在地	別紙1のとおり
地球温暖化対策計画に記載した事項の実施状況	様式2のとおり
実施状況の公表予定年月日	令和 3 年 8 月 31 日
実施状況の公表の方法	インターネットの利用により公表する。 公表場所：弊社ホームページ
連絡先	担当部署 香川工場生産技術部 担当者 南 大介 電話番号 0875-56-8820 FAX番号 0875-56-8821 電子メールアドレス daisuke.minami@shikoku.meiji.com

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とすること。

地球温暖化対策計画に記載した事項の実施状況

実施期間		令和 2 年度					
温室効果ガスの排出の抑制等のために実施した措置の内容		チルド水製造設備の冷凍機をフロンガス (R-22) から、自然冷媒のアンモニアガスを使用するものに更新した。					
温室効果ガスの吸収等	区分	区分				実施年度 (令和 2 年度)	
						二酸化炭素換算 (t)	
		<input checked="" type="checkbox"/> 森林の整備等				1.5 t-CO ₂	
		<input type="checkbox"/> 経済的手法の活用				t-CO ₂	
		グリーン電力証書の購入				t-CO ₂	
		グリーン熱証書の購入				t-CO ₂	
		オフセット・クレジットの購入				t-CO ₂	
		国内クレジットの購入				t-CO ₂	
	J-クレジットの購入				t-CO ₂		
	合計				① 1 t-CO ₂		
温室効果ガスの排出の抑制の量の削減実績	区分	基準年度 (令和 1 年度)	目標年度 (令和 4 年度)	対基準 年度比 (%)	実施年度 (令和 2 年度)	対基準 年度比 (%)	
		温室効果ガス 排出量	(二酸化炭素換算 (t))② 7,644 t-CO ₂	(二酸化炭素換算 (t)) 6,880 t-CO ₂	90.0	(二酸化炭素換算 (t))③ 6,404 t-CO ₂	83.8
		<input checked="" type="checkbox"/> 差引排出量 A	(二酸化炭素換算 (t))② 7,644 t-CO ₂	(二酸化炭素換算 (t)) 6,879 t-CO ₂	90.0	(二酸化炭素換算 (t))③-① 6,403 t-CO ₂	83.8
		<input type="checkbox"/> 原単位排出 A/B					
		温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値 B					
排出量等の増減理由							
特記事項							

(注)

- 1 「基準年度」欄及び「目標年度」欄には、地球温暖化対策計画書（当該計画書を変更した場合にあっては、変更後の地球温暖化対策計画書）に記入した数値を転記すること。
- 2 「温室効果ガスの吸収等」欄については、これらの措置を実施したときは該当する口にレ印を記入し、「二酸化炭素換算 (t)」欄に値を記入すること。
- 3 「増減理由」欄については、実施年度の数値が基準年度の数値よりも増加・減少した理由（計画期間の最終年度に係る報告にあっては、削減目標が達成できた・達成できなかった理由を含む。）を記入すること。
- 4 「特記事項」欄には、「温室効果ガスの排出の抑制等のために実施した措置の内容」欄に記入したもののほかに、地球温暖化の防止のために取り組んだこと等を記入すること。